

1. 交付金事業の名称 北海道原子力・エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体 北海道
3. 交付金事業の実施場所 北海道
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【北海道事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

放射線測定器、PEM 燃料電池実験器等を整備し、活用した。

(2) 施設見学の実施

石狩 LNG 基地、藻岩発電所を見学した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 910,918円

交付金充当額 910,918円

6. 交付金事業の成果及び評価

当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標100%に対して実績100%、施設見学事業が目標100%に対して実績100%だった。

実験器具・実験材料の整備、施設見学事業を実施したことにより、放射線、蒸気による発電の原理やクリーンエネルギーについて学ぶことができ、エネルギーに関する興味・関心が高まり、理解が促進された。

原子力・エネルギーに関する教育への環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標100%に対して実績100%、施設見学事業が目標100%に対して実績100%だった。

本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備、施設見学事業が促進されたと評価できる。